

## GRI スタンダード改訂

GRI は「改訂版共通スタンダード 2021」（英語版）の正式発表を 2021 年 10 月 5 日に行いました。なお、GRI による「改訂版共通スタンダード 2021」（日本語版）の公表は 2022 年の第三四半期以降になる予定です。

今回の「改訂版共通スタンダード 2021」の導入は報告組織のスタンダード使用に係る利便性、透明性、報告の質、一貫性を向上させ、組織が経済、環境、人々へ与えるインパクトを開示するために、報告要求事項の一層の明確化、マテリアルな項目決定の手引きを充実しています。また同時に、報告の基盤を強化するためにセクタースタンダードも導入しました。

今回の改訂版では、主に以下の分野に焦点を当てています。

- ・ GRI スタンダードにおける人権開示事項の強化
- ・ GRI 1：Foundation2021(現 GRI 101:Foundation 2016/基礎)改訂
- ・ GRI 2：General Disclosures2021(現 GRI 102:General Disclosure 2016/一般開示事項)改訂
- ・ GRI 3：Material Topics 2021(現 GRI 103: Management Approach 2016/マネジメント手法)改訂とデュエリジェンス概念の強化
- ・ セクタースタンダードの導入

また、主要な改訂点は以下の通りです。

- ① スタンダード構造及び用語改訂
- ② 主要概念追加・改訂
- ③ 報告原則一部改訂
- ④ マテリアルな項目を決定する際の手引きの充実
- ⑤ GRI スタンダード準拠への一本化
- ⑥ 責任ある企業行動のための新たな開示事項の充実
- ⑦ 既存開示事項の改訂
- ⑧ セクタースタンダードの導入



「改訂版共通スタンダード 2021」は 2023 年 1 月 1 日に発効し、以降に発行される報告書またはその他の資料に適用されますが、発効日前の使用も推奨されています。「改訂版共通スタンダード 2021」（英語版）原文は GRI ホームページでご確認ください。

GRI ホームページ：<https://www.globalreporting.org/>

「改訂版共通スタンダード 2021」について弊社による解説セミナーも実施しております。

詳細&お申込：[GRI 改訂版解説セミナー | 国際開発センター \(IDCJ\) SDGs 室](#)